

芸術工学部・学府 留学報告書（2024－2024）

留学先	1. 国（地域）名：フィンランド（エスパー）
	2. 機関名：Aalto University
	3. プログラム（コース）名：School of Arts, Design and Architecture, Department of Art and Media
留学期間	2024年 1月～2024年 6月（合計 6か月間）
帰国日	2024年 10月 26日 帰国予定
留学費用	1. 留学にかかった総費用：約（145万）円 2. 留学費用を負担した機関等を選んでください。（複数選択可） <input type="checkbox"/> 受入機関 <input checked="" type="checkbox"/> 九大 <input checked="" type="checkbox"/> JASSO <input type="checkbox"/> 奨学財団 <input type="checkbox"/> 私費 <input type="checkbox"/> その他（ ） 3. 上記私費以外を選択した場合、助成、奨学金等の名称： （JST K-SPRING(次世代研究者挑戦的プログラム), JASSO 海外留学支援制度(協定派遣) ） 月額：約（28万）円
語学力	1. どのような準備をしましたか。 渡航前に大橋キャンパス内の留学生と交流し、英語で会話を行った。 2. 出発時点のTOEFL等の公的試験の最終得点は、何点でしたか。 試験の名称：（ ） スコア：（ ）点
事前手続き（ビザ申請など）	
ビザ	1. ビザの申請時期は？ <input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 入国時 <input type="checkbox"/> その他（ ） 2. 取得したビザの種類はなんですか？（ ） 就学ビザ 3. ビザの申請先はどこでしたか？ （ ） 駐日フィンランド大使館(東京) 4. ビザ取得までの所要日数は？（ 30 ）日 5. 申請に必要な書類を教えてください。 パスポート、留学先の入学許可証、海外保険の証明、所得証明、奨学金の証明、 6. 手続き方法 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン申請 <input checked="" type="checkbox"/> 窓口申請 <input type="checkbox"/> 郵送申請 <input type="checkbox"/> 代行申請 ・手続きするにあたり注意すべき点、困ったこと等があれば教えてください。 オンラインで手続き後、審査のために東京の大蔵省へ行く必要がある。
その他の事前準備	その他、済ませておきべき準備があれば記入してください。（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など） 滞在先の物件：大学のガイドに載っている学生向けの物件が良いです simカード：空港のキオスク（コンビニ見たいなお店）で購入できます サウナのために水着は必須です
留学時に問うた質問	
履修登録・単位認定	1. 出発前に履修登録はできましたか。（ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ） 2. 到着後の履修科目の変更・追加はできましたか。 （ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ） 「はい」の場合、どのような方法で変更・追加しましたか。 <input type="checkbox"/> 窓口 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他：（ ） 3. 一学期あたりの履修科目・単位数は：（ ）科目（ ）単位 （ <input type="checkbox"/> 多すぎた <input checked="" type="checkbox"/> ちょうど良かった <input type="checkbox"/> 少なかった） 4. 履修登録に関するカウンセリング等はありましたか。 （ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ） 「はい」の場合、具体的にどのようなものでしたか。 5. 留学先での単位認定はありましたか。（ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ） 「はい」の場合、認定された科目・単位数：（ ）科目（ ）単位

授業内容	1. あなたが履修した科目の概要・内容などを具体的に教えてください。 (授業科目名) (週当たり時間数)(取得単位数)		
	Art & Science Lectures	5	3
	Workshop Period 4: Ways of seeing: LIFE - GLASS - CHEM	5	3
	・語学面の習得に努力した点や、専門分野での進歩につながる点などを記述してください。 とにかくしゃべる、関連書籍や論文を英語で読む		
2. 学年暦（学期・休暇）と現地での授業スタイル、予習・復習、試験等の準備について具体的に教えてください。			
①学年暦：授業開始/終了日を教えてください。 <input checked="" type="checkbox"/> Semester I (9 - 12) II (1 - 6) <input type="checkbox"/> Quarter I (-) II (-) III (-) IV (-)			
②授業スタイルはどのようなものでしたか？ <input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> その他 (1 クラス人数 (10-15) 人) 気づいたこと：講義形式でも演習でも教員や学生とフランクに議論できるのが印象的			
③予習・復習について： 課題著書を事前に読む、そのほか自分のやりたいことに関連した事例や概念を調査していく 作品制作の場合は授業でない時間で作業が必要			
④試験：スライドでプレゼン、エッセイ(A4で2ページ)，最終的に制作した作品			
1. International Office のサポート体制 (□利用しやすい ■普通 □利用しにくい □利用しなかった) 具体的に：対面の窓口がないので口頭で相談したい場合は不便だが、メールで丁寧に対応してくれた			
2. 留学先大学の教員のサポートについて（コミュニケーションはうまくとれていましたか？） 具体的に：疑問や感想を話すなど話しかけるとしっかり対応してくれた			
3. 各学内施設の使いやすさについて記入してください。また、利用可能時間や具体的な利用手続き方法をそれぞれ記入してください。 ①工房 (□利用しやすい ■普通 □利用しにくい □利用しなかった) 利用時間や手続き方法：基本はそのスペースごとに開講している入門向けの授業を履修することで使用方法を学ぶ。平日17時以降、休日は使えない ②プロジェクトルーム、研究室などの作業スペース (□利用しやすい ■普通 □利用しにくい □利用しなかった) 利用時間や手続き方法：自主制作では取りにくい場合があるようだが、アプリを用いてスペースを予約するので使いやすい ③図書館 (■利用しやすい □普通 □利用しにくい □利用しなかった) 利用時間や手続き方法：学生証を持っておけば常に使用できる ④運動施設 (□利用しやすい □普通 □利用しにくい ■利用しなかった) 利用時間や手続き方法：学生が割引で使用できるトレーニングジムがキャンパス内にある。 ⑤学生食堂 (■利用しやすい □普通 □利用しにくい □利用しなかった) 利用時間や手続き方法：種類がたくさんあって楽しい ⑥クリニック/ヘルスセンター (□利用しやすい □普通 □利用しにくい ■利用しなかった) 利用時間や手続き方法：			

	<p>⑦ 学内通信環境 (■利用しやすい □普通 □利用しにくい) 利用時間や手続き方法：基本いつでもどこでも接続できた</p> <p>4. 大学内は安全でしたか。 (□九大より安全 ■九大と変わらない □あまり安全ではない) ・あまり安全ではないと感じた点は、どんなところですか ・学内で安全について特に気をつけていたことはありますか。</p>
交通事情と留意点	<p>1. 通学などに関しての交通事情や留意点について記入してください。 雪が凍結して滑ることと、霧や雪で前が見えにくくなる 車道の進行方向が日本と逆(右側通行) 改札がないがチケットコントロール（抜き打ち監査）があるのでちゃんと購入すること(学生定期がおすすめ)</p>
医療事情	<p>1. 渡航先の医療保険には加入しましたか (■した □しなかった □強制加入) 保険料：約 (110000) 円 ・留学先の医療情報：</p>
居住環境	<p>□ 寄宿 : () 人部屋 (1 日 食付) 、 □ ホームステイ □ 民間アパート □ その他 (3人部屋のシェアフラット) ・住居はどのようにして探しましたか。 寮以外の住居を探した場合、どのような方法で探しましたか？利用したインターネットサイトなど詳しく教えてください。また、いつ住居が決まりましたか？(例：渡航1ヶ月前 渡航後1週間後 etc) 大学が到着前に手紙として丁寧にガイドラインをHPで公開している、そこに記載されている学生向けのアパートを提供している団体(HOAS)へ申請した。渡航1ヶ月前には住居が確定していた。</p>
生活費（月額）	<p>生活費計 (175000) 円/月 (生活費の内訳/月平均) 住居費：約 (75000) 円、光熱水料：約 (光熱費込み) 円 食費：約 (60000) 円 (外食の目安は 2500 円/回) 通信費：約 (4000) 円 (現地および日本の携帯電話、インターネット) 交通費：約 (6000) 円、 その他 (具体的に 旅行) : 約 (30000) 円 学費・寮費以外に大学へ納入するもの (あれば) () 円/月 (徴収された費用の名目を具体的に :</p>
日本から持参した方がよいもの（PCや変圧器の要不要も）	コンセント変換プラグ、タコ脚、(必要によってインスタントの日本食:出汁、カップ麺)
お金の管理や受け取りについて	<p>1.銀行口座は開設しましたか (□ はい □ いいえ) し支えなければ、開設した銀行名を教えてください。 () ・差 手続きが必要でしたか ? ・どのような</p> <p>2.その他、現地でのお金の管理や受け取り方法について、良い方法があれば教えてください。 wise, reboltなどの国際送金サービスが便利です</p>
治安状況（学外）	<p>渡航先の治安は (□日本より良い ■日本と変わらない □日本より悪い □日本よりかなり悪い) ・特に近づかない方がよいと感じた地区や場所はありましたか。</p>

インターンシップ	<p>インターンシップに関する情報はありましたか <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> わからない)</p> <p>・具体的な情報があれば教えてください。</p>
----------	---

留学全般に関する質問 **(日英表記してください。)**

留学の感想	<p>1. なぜこの留学先大学を選びましたか？(日英併記) 自分の研究に関連した施設、研究者、アーティストが数多くいたため The reson is there are many relevant facilities, researcher and artist related to my research in Helsinki.</p> <p>2.あなたが感じた留学先大学の魅力を教えてください。(日英併記) 分野も幅広く尚且つ学生同士の交流が盛んなこと、施設が充実していてほぼなんでも作ることができること。 The variety of students from different fields of study and the interaction between them. The facilities are comprehensive and we can make almost whatever you want.</p> <p>3.留学中、どのような困難に直面しましたか？またそれをどのように克服しましたか？(日英併記) 日用品の購入の際フィンランド語が読めずに買い物に時間がかかる。わからない場合は店員に聞くか翻訳アプリを使用している。 I cannot read Finnish when buying daily necessities and it takes a long time to shop. If I don't make something, I ask the staff or use a translation app.</p> <p>4. 留学で得た成果や今後の課題について教えてください。(日英併記) 研究室に所属し、自身の研究についての発表や、研究室メンバーとの議論、研究室独自のプロジェクトに参加した。 I could join a reseach group, present my research, discuss with the group members and participate in own project organised by our group.</p> <p>5. これから留学する学生にアドバイスをお願いします。(日英併記) 治安や語学力でなかなか腰が上がらない人にはアルト大学は本当におすすめです。基本的にみんな親切でかつネイティブのスラングなどもあまりないので、非常に英語を実践しやすいと感じます。また交換留学生の数も多く、オープンマインドな人が溢れているので、気軽にコミュニティを形成できたと思います。 I really recommend Aalto University to people who have a hard time getting off the ground in terms of security and language skills. Basically, everyone is friendly and there is not a lot of native slang, so I feel that it is very easy to practise English. There are also a lot of exchange students and open-minded people, so I think I could easily form a community.</p>
-------	---

今後の進路予定	<input type="checkbox"/> 就職 (年 月) から <input type="checkbox"/> 大学院進学 (年 月) から (大学 学府/研究科) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (具体的に： 博士号の取得、その後海外で博士研究員を目指す)
---------	--

	2024 年 9 月 12 日
--	-----------------

2024年1月改訂